

第2回 橋渡し研究 講習会

慶應義塾大学は、橋渡し研究加速ネットワークプログラムの新拠点に昨年10月に採択されました。臨床研究推進センターTR部門では、学内外のシーズを、シーズA（基礎研究）・シーズB（非臨床研究）・シーズC（臨床研究）に分け、開発ステージに応じた支援を行っています。今回は、非臨床試験段階の薬事について、その基礎から研究費獲得や産学連携において気をつけるポイントについて説明いたします。来年度AMED研究費を申請予定の方は是非ご聴講下さい。

日時 平成27年6月5日（金）18:00～19:30

場所 慶應義塾大学医学部（信濃町キャンパス）
新教育研究棟4階講堂

プログラム

- 18:00 慶應におけるアカデミア創薬の支援体制について
佐谷秀行 TR部門長
- 18:15 薬事基礎～GMP・GLPの意義について～
池田孝則 医学部客員教授
- 18:45 研究費獲得の際の薬事対策について
孤嶋慎一郎 専門員
- 18:55 医師主導試験のあり方と非臨床試験について
～薬事法から薬機法へ～
秋山琢己 TR部門特任教授
- 19:10 質疑応答

問い合わせ先：臨床研究推進センター
トランスレーショナルリサーチ部門（内63744）
E-mail：trc-office@adst.keio.ac.jp